

福祉教育・福祉啓発レポート

実施日時	平成27年10月13日(火)	依頼 件数	対応 件数	日数	コマ 数	調整 数	参加 者数
	15:30 ~ 16:50	1	1	1	1		22
テーマ	障がいのある方への理解を深め、校内の特別支援教育や人権教育にいかす						
団体名	新井小学校						
対象	新井小学校教職員、地域の方						
講師	上菅田特別支援学校 金子先生						
協力	上菅田地域ケアプラザ 関根氏						
実施場所	図書室						

内 容

新井小学校では、継続して、当事者や支援者の方による講演を行っています。今年度も「障がいのある方への理解を深める」ことをテーマに、教職員や保護者、地域の方々を対象に、研修を実施しました。

前半は「障がいってどんなこと？」をテーマに、近隣の上菅田特別支援学校の金子先生にお話をいただきました。

上菅田特別支援学校に通う生徒のみなさんの日常について、プロジェクターを使ってお話を伺いました。また、障がいということについて、違いを話すと同時に、「違うこと」「違っていいじゃないか」というお話をさせていただきました。

後半は、教職員や地域の方が入り混じって、グループワークを行いました。

金子先生のお話を聞いて感想を話し合ったり、小学校周辺の地図を大きく広げて、身近なグループホームや作業所、ケアプラザについて、ケアプラザの地域コーディネーター関根さんから、紹介いただきました。作業所で作ったパンがケアプラザで販売されているのをご存知でしょうか？

新井小学校の新任の先生や古くから住まわれている地域の方々、30年前、50年前の話まで飛び出て、小学校周辺の懐かしい思い出話にも花が咲きました。

